

安心と住みやすさを

墨田区耐震化支援・住宅改修助成事業

様々な住宅改修助成

都内でも有数の木造住宅密集地域・墨田区。東京都が発表する建物倒壊危険度で、常に上位に多くの町会が上がっている。この状況に対し墨田区では、区民が安心・安全に生活できる、災害に強いまちづくりを実現するため、木造住宅の耐震化に対応した支援事業として、木造建築物の無料耐震相談や、耐震診断・耐震改修にかかる費用の一部を助成しています。これからの助成事業をすべて利用した改修工事を、東京土建墨田支部が設立した協同組合すみだ建築センターが請け負い、十一月に竣工しました。

「要支援」の認定を受け、手すりの取り付けや、床の段差解消等、最大



重い瓦を降ろして (下の写真へ)

押上三丁目に住む川口幾太郎さんは、同じく墨田区の葉平に住むお姉さんが受けた耐震診断の話を知り、ご自身の家も見てもらいたいと思い、一昨年の二月、墨田区の無料耐震相談を申し込みました。



二ウム鋼板張りに替え軽量化

墨田支部が積極的に関わる「墨田区耐震補強推進協議会」に、墨田区から川口邸の無料耐震相談の依頼が来たのは昨年の一月。さっそく一級建築士の川島将克さん(本所第二分室)が相談を受けました。その結果、建築後の経過年数が三年の建物で、全体的に壁量が少ないため、倒壊の危険

耐震から話が広がる



左から幾太郎さんの息子(友一郎さん)、母(とみさん)、妻(愛子さん)、設計者の川島さん

があり、端部金物使用筋交い、構造用合板等により耐震補強を行い、屋根を瓦から金属瓦等に変えることにより、耐震強度の評点を上げられることが分かりました。

川口さんは建て替えるか、耐震補強を行いリフト・オームをするか、壊れるまで住み続けるか...と迷っていました。

六月から八月にかけて耐震診断を実施し、現状の〇・四六から一・〇を超え、超えるための補強計画を建築指導課に提出する

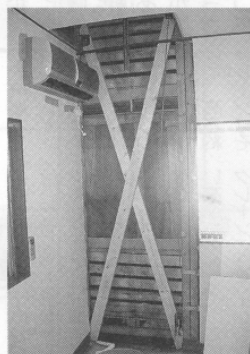
助成金は150万円以上

今回の工事で墨田区から受けた助成金は、耐震陽エネルギー利用の助成も受け、さらに耐震改修の結果、評点が一・〇を超え、超える所得税と固定資産税の減税も受けられ、川口さんにも「補助金がないまま、この工事はやり



施工は文花分会の深井さん

筋交いや金物でしっかり補強



健診提携医療機関が増えました

土建国保に加入している方が無料で健康診断を受けられる医療機関が増えました。是非ご利用下さい。(すでに今年度受診済の方は来年度以降ご利用下さい。)

吾嬭医院

住所 墨田区立花5-26-8

電話 03 (3612) 3475

※健康診断のみとなっています。

人間ドック・脳ドックをご希望の方は別の提携医療機関をご利用ください。

その他の墨田区内提携医療機関

すみだ共立診療所

墨田3-41-15 (3611) 5545

白鬚橋クリニック

東向島4-5-10 (3611) 3100

中村病院

八広2-1-1 (3612) 7131

賛育会病院(人間ドック・脳ドックのみ)

太平3-20-2 (3622) 9190

必ず事前に予約をして、当日は健康診断の受診券を持参して受診してください。

支部健康診断担当 長妻

新春を寿ぎ
謹んでご祝詞を
申し上げます

執行委員長

西田 太一(立花第二)

副執行委員長

今野 健司(ひきふね)

書記長

岸 治夫(立花第二)

書記次長

栗橋 宏(書記局)

常任執行委員

村山 紀親(書記局)

常任執行委員

出雲 洋行(書記局)

常任執行委員

福井 寿英(本所第二)

常任執行委員

長南 進(八広)

常任執行委員

藤川 善清(ひきふね)

常任執行委員

鈴木 誠(ひきふね)

常任執行委員

小柳 健治(立花第一)

常任執行委員

高田 昌彦(墨田)

常任執行委員

新野 正昭(立花第二)

常任執行委員

田邊 敬吾(青年部)

常任執行委員

吉田みち子(主婦の会)

常任執行委員

小林 徳次(シニア)

常任執行委員

角田 知一(本所第二)

常任執行委員

浅見 英夫(本所第二)

常任執行委員

平澤 幸一(八広)

常任執行委員

山影 一博(押上)

常任執行委員

藤川真奈美(ひきふね)

常任執行委員

深井 善則(文花)

常任執行委員

湊 勝利(立花第一)

小島 明(墨田)
岩崎 芳隆(立花第二)
書記局一同